

国内外の経済社会の構造上の変化や金融経済情勢等の不確実性の高まりを展望しつつ、金融行政の施策・手法を不断に見直し、改革を迅速に進めていく

## ■ 金融のメカニズムを通じた持続的な経済成長への貢献

- インベストメント・チェーン全体の活性化に向けて、資産運用立国実現プランに掲げられた施策等を着実に進める。  
具体的には、新NISAの適切な活用促進・金融経済教育の充実、コーポレートガバナンス改革の推進、資産運用会社やアセットオーナーの機能強化、スタートアップへの成長資金の供給促進等に取り組む
- くわえて、デジタル技術を用いた金融サービスの変革への対応、サステナブルファイナンスの推進等、様々な社会課題の解決が新たな市場創造につながるよう環境整備を進める

## ■ 金融システムの安定・信頼と質の高い金融機能の確保

- 金融経済情勢等の動向を注視し、金融機関のガバナンスやリスク管理態勢等に関するモニタリングを行うほか、金融機関による業態や国境を越えたビジネス展開の広がりに対応するため、グループ経営に対する監督態勢を強化する
- 事業者の持続的な成長を支援するため、金融機関によるM&A支援の促進、企業価値担保権の活用に向けた環境整備等を進める。また、顧客ニーズに的確に応える質の高い金融機能の提供とビジネスモデルの持続可能性の確保に向けて対話する
- 金融犯罪やマネロン、サイバーリスク等、台頭するリスクへの適切な対応を促す。また、保険市場の信頼回復と健全な発展に向けた対応や、家計が安心して金融商品を購入できるよう顧客本位の業務運営の確保に向けたモニタリングを行う

## ■ 金融行政の不断の進化・深化

- データ活用促進等を通じた金融行政の高度化や若手職員の育成をはじめとする組織力の向上に取り組む